



天皇陛下御在位三十年慶祝行事

# 近代日本芸術の100年

—日本芸術院創設百周年記念展

第1回

2019年1月10日(木)～1月24日(木)

会期中  
無休

開館時間 午前10時～午後5時

観覧料 無料

会場 日本芸術院会館展示室

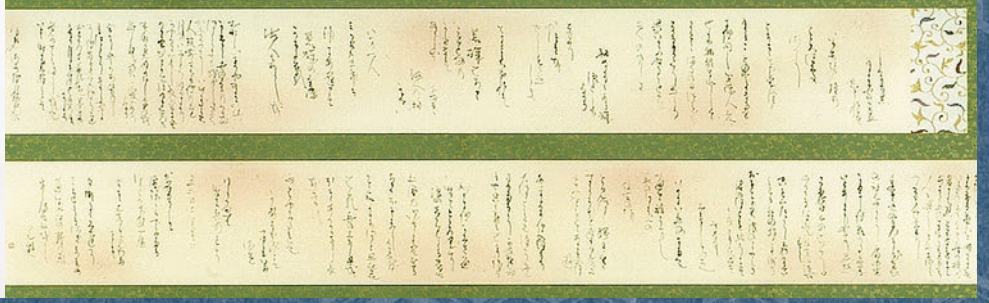
主催 日本芸術院

このたび、日本芸術院は2019年9月に創設百周年を迎えるにあたり、日本芸術院創設百周年記念事業の一環として、「近代日本芸術の100年—日本芸術院創設百周年記念展」を開催いたします。

この展覧会シリーズでは、日本芸術院が所蔵する、日本芸術院会員や恩賜賞・日本芸術院賞受賞者の作品を公開いたします。

計6回シリーズの1回目となる本展は、日本芸術院の創設百周年を記念するとともに、「天皇陛下御在位三十年慶祝行事」として、陛下の御在位30年をお祝いする企画でもあり、恩賜賞受賞作品をはじめ約10作品をご覧ください。





●左：澄川喜一〈そのあるかたち2002〉平成14年度（第59回）恩賜賞・日本芸術院賞受賞 ●上段中央：稗田一穂〈月影の道〉平成2年度（第47回）恩賜賞・日本芸術院賞受賞  
●上段右：織田廣喜〈夕やけ空の風景〉平成6年度（第51回）恩賜賞・日本芸術院賞受賞 ●下段右：小山やす子〈更級日記抄〉平成20年度（第65回）恩賜賞・日本芸術院賞受賞

## 日本芸術院

日本芸術院は、文部省美術展覧会の美術審査委員会を母体として、大正8(1919)年に帝国美術院として創設されました。帝国美術院設立当初の美術分野に加え、昭和12(1937)年には文芸及び芸能の分野が拡充され、帝国芸術院へと改組、さらに昭和22(1947)年に現在の日本芸術院へと名称が変更されました。現在では、第一部美術、第二部文芸、及び第三部芸能(音楽・演劇・舞踊)の分野があり、定員120名で運営しています。

## 恩賜賞・日本芸術院賞

日本芸術院では、卓越した芸術作品を制作した者や芸術の進歩に貢献した者に対して、恩賜賞と日本芸術院賞を授与しています。日本芸術院賞は、昭和16(1941)年度から、戦中戦後の一時期を除いて毎年授与しており、平成29(2017)年度には第74回を数える歴史ある賞です。恩賜賞は、昭和24(1949)年度から、日本芸術院賞を受賞した者の中から特に選ばれた者に贈られています。天皇皇后両陛下の御臨席を仰いで厳かに執り行われる授賞式は、多くの芸術家の目標であり励みとなっています。



所在地：〒110-0007 東京都台東区上野公園1番30号

電話：(03) 3821-7191 ホームページ：http://www.geijutuin.go.jp

交通機関：

[JR] 上野駅公園口 徒歩2分 [京成電鉄] 京成上野駅正面口 徒歩5分

[東京メトロ] 日比谷線・銀座線上野駅 徒歩5分

駐車場はございませんので、お車での来院はお控えください

## 近代日本芸術の100年—日本芸術院創設百周年記念展 今後の予定

第2回	2019年5月1日(水)～5月13日(月)	日本橋三越本店
第3回	2019年9月20日(金)～10月6日(日)	日本芸術院会館
第4回	2020年1月10日(金)～1月23日(木)	日本芸術院会館
第5回	2020年7～8月頃	日本芸術院会館
第6回	2021年1月頃	日本芸術院会館

## 次回予告

### 第2回 2019年5月1日～5月13日 日本橋三越本店

日本芸術院第一部(美術)に所属する全会員の作品・資料を一堂に展示するとともに、かつて日本芸術院に所属した会員及び恩賜賞・日本芸術院賞受賞作家の中から選りすぐりの作品を合わせ、計70作品余りをご覧いただく、本シリーズ最大の展覧会です。ぜひご覧ください。